平成25年3月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月31日

上 場 会 社 名　　モリ工業株式会社　　上場取引所　東・大
コ ー ド 番 号　　5464　URL http://www.mory.co.jp/
代　　表　　者　(役職名)代表取締役社長　　(氏名)森　宏明
問合せ先責任者　(役職名)専務取締役　　(氏名)濵﨑 貞信　　TEL 06-4708-1271

四半期報告書提出予定日　　平成25年２月８日
配当支払開始予定日　　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

(百万円未満切捨て)

１．平成25年3月期第３四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第３四半期	27,952	△7.6	1,497	△28.1	1,560	△25.5	1,057	△16.0
24年3月期第３四半期	30,258	△0.3	2,084	△31.3	2,093	△29.4	1,259	△28.1

（注）　包括利益　25年3月期第３四半期　1,103百万円(　0.8%)　24年3月期第３四半期　1,095百万円(△29.7%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第３四半期	25 25	―
24年3月期第３四半期	29 79	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第３四半期	40,671	25,383	62.4	612 69
24年3月期	41,961	24,863	59.3	588 20

（参考）　自己資本　　25年3月期第３四半期　25,383百万円　　24年3月期　24,863百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	4 00	―	5 00	9 00
25年3月期	―	4 00	―		
25年3月期(予想)				5 00	9 00

（注）　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,000	△11.3	1,800	△35.1	1,800	△35.6	1,000	△42.3	23 87

（注）　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

４．その他

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：　無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　有

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　有

④　修正再表示　　：　無

(注)「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、四半期決算短信（添付資料）P3「２.サマリー情報(その他)に関する事項　(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期3Q	42,373,404株	24年3月期	42,373,404株
②　期末自己株式数	25年3月期3Q	944,343株	24年3月期	102,489株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期3Q	41,889,144株	24年3月期3Q	42,273,993株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P3「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… P. 2
(1) 経営成績に関する定性的情報 …… P. 2
(2) 財政状態に関する定性的情報 …… P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 …… P. 3

２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… P. 3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… P. 3

３．四半期連結財務諸表 …… P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表 …… P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… P. 5
(3) 継続企業の前提に関する注記 …… P. 7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… P. 7

４．補足情報 …… P. 7
＜参考資料＞ …… P. 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間(10月～12月)における当社グループの経営環境は、主原料であるニッケル価格に底値感が出始めたこともあり、ステンレス建材関係の製品につきましては、在庫補充の動きなどから価格は横ばいながらも数量は比較的堅調に推移いたしました。またこのステンレス建材関係の製品は、市況価格の軟化傾向が1年半程度続いておりましたが、ようやくここへきて価格値戻しの動きが広がり始めております。

このような状況下におきまして、当社グループは数量では健闘した分野はあるものの製品価格の下落が大きく影響し、当第３四半期連結累計期間における売上高は279億52百万円(前年同期比7.6%減)となりました。収益面におきましては市況軟化の影響で、製品価格が原材料価格に先行して値下がりする傾向にあり、営業利益は14億97百万円(前年同期比28.1%減)、経常利益は15億60百万円(前年同期比25.5%減)、四半期純利益は10億57百万円(前年同期比16.0%減)となりました。

これを製品部門別にみてまいりますと、

ステンレス管部門では、主力の自動車用をはじめ建材関係製品も数量では健闘しておりますが製品価格の下落により、売上高は128億73百万円(前年同期比7.6%減)となりました。

ステンレス条鋼部門は、ステンレス管部門同様数量では健闘しておりますが製品価格の下落を受け、売上高は81億71百万円(前年同期比8.5%減)となりました。

ステンレス加工品部門は、環境対応型給湯器向け部品は好調を持続していますが、家庭用金物製品が円高局面で更なる輸入品の影響を受け、売上高は17億42百万円(前年同期比13.3%減)となりました。

鋼管部門は、建設仮設材用などは好調でしたが、当部門も市況軟化による製品価格の下落を受け、売上高は29億30百万円(前年同期比8.6%減)となりました。

その他部門では、パイプ切断機は海外向けが伸びております。また通信販売用商品は冬物衣料が好調ですが、自転車の販売はやや低調でした。その結果、売上高は22億33百万円(前年同期比2.6%増)となりました。

(製品部門別売上高比較表)

	前第３四半期連結累計期間 (自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日)		当第３四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日)		前連結会計年度 (自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日)	
区　分	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
ステンレス管	13,932	46.0	12,873	46.1	18,783	46.3
ステンレス条鋼	8,932	29.5	8,171	29.2	12,039	29.7
ステンレス加工品	2,010	6.7	1,742	6.2	2,613	6.4
鋼管	3,206	10.6	2,930	10.5	4,310	10.6
その他	2,175	7.2	2,233	8.0	2,820	7.0
合　計	30,258	100.0	27,952	100.0	40,568	100.0

※　報告セグメントが１つでありますので製品部門別に区分して記載しております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当社グループの当第３四半期連結会計期間末の総資産は406億71百万円となり、前連結会計年度末に比べて12億90百万円減少いたしました。総資産の増減の主なものは、受取手形及び売掛金の減少15億93百万円、たな卸資産の減少５億88百万円、投資その他の資産の増加11億76百万円（主に関係会社株式の増加）などであります。負債の部の増減の主なものは、支払手形及び買掛金の減少11億50百万円、その他の流動負債の減少９億87百万円（主に１年内償還予定の社債の減少）、長期借入金の増加７億62百万円などであります。

当第３四半期連結会計期間末の純資産は253億83百万円となり、前連結会計年度末に比べて５億20百万円増加いたしました。これは、利益剰余金が６億81百万円増加したことなどによるものであります。これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べて3.1ポイント上昇し、62.4％となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第３四半期累計期間の業績は、比較的堅調に推移いたしましたが、ステンレス鋼の市況は流動的であるため現時点では、通期の業績予想は変更しておりません。

当社グループの業績に直接的又は間接的に影響する主な要因のうち、当社グループの事業と密接に関連する重要なものとしてステンレス鋼の市況があります。ステンレス鋼の市況は需給バランスだけでなく、ステンレスの主原料であるニッケル市況の影響を強く受けています。これらはいずれも的確に予測できるものではなく、また、予測どおりに推移する保証もありません。

業績予想に際しては、予想時点の状況を基として予想期間における当社グループに関連する情勢を加味しておりますが、業績予想は実際の業績を保証するものではありません。実際の業績は、その後の情勢の変化等に伴い予想と乖離することがあります。その場合は、業績見込みの見直しを行い、その結果、業績予想の修正が必要と判断したときには速やかに開示いたします。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成 24 年３月 31 日）	当第３四半期連結会計期間 （平成 24 年 12 月 31 日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,076	2,270
受取手形及び売掛金	13,240	11,647
たな卸資産	8,931	8,343
その他	621	452
貸倒引当金	△34	△24
流動資産合計	24,834	22,689
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,423	7,423
その他（純額）	6,735	6,412
有形固定資産合計	14,159	13,836
無形固定資産		
その他	17	20
無形固定資産合計	17	20
投資その他の資産		
その他	2,962	4,156
貸倒引当金	△13	△30
投資その他の資産合計	2,949	4,125
固定資産合計	17,126	17,981
資産合計	41,961	40,671
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,277	7,127
短期借入金	1,481	1,533
未払法人税等	71	57
引当金	390	139
その他	2,486	1,499
流動負債合計	12,706	10,357
固定負債		
長期借入金	1,825	2,587
退職給付引当金	834	759
役員退職慰労引当金	368	383
長期リース資産減損勘定	1,024	856
その他	337	342
固定負債合計	4,390	4,930
負債合計	17,097	15,288
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,360	7,360
資本剰余金	7,705	7,705
利益剰余金	9,731	10,412
自己株式	△35	△243
株主資本合計	24,762	25,235
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	99	119
為替換算調整勘定	2	28
その他の包括利益累計額合計	101	147
純資産合計	24,863	25,383
負債純資産合計	41,961	40,671

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年12月31日）
売上高	30,258	27,952
売上原価	24,291	22,468
売上総利益	5,966	5,483
販売費及び一般管理費	3,882	3,986
営業利益	2,084	1,497
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	31	32
持分法による投資利益	38	73
その他	32	36
営業外収益合計	102	143
営業外費用		
支払利息	50	42
売上割引	28	27
その他	14	10
営業外費用合計	93	80
経常利益	2,093	1,560
特別利益		
投資有価証券売却益	－	1
特別利益合計	－	1
特別損失		
固定資産除却損	13	10
投資有価証券評価損	133	1
その他	38	1
特別損失合計	185	12
税金等調整前四半期純利益	1,908	1,548
法人税、住民税及び事業税	351	398
法人税等調整額	297	92
法人税等合計	648	490
少数株主損益調整前四半期純利益	1,259	1,057
四半期純利益	1,259	1,057

四半期連結包括利益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,259	1,057
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△139	20
持分法適用会社に対する持分相当額	△24	25
その他の包括利益合計	△164	46
四半期包括利益	1,095	1,103
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,095	1,103
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第３四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第３四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日)

該当事項はありません。

４．補足情報

〈参考資料〉　別紙

－ 以 上 －

＜参考資料＞

平成25年1月31日
モリ工業株式会社

平成25年3月期 第３四半期 決算発表

1. 要約連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前期末 H24.3.末	当四半期末 H24.12.末	増 減		前期末 H24.3.末	当四半期末 H24.12.末	増 減
流動資産	24,834	22,689	△2,145	負債	17,097	15,288	△1,809
現金及び預金	2,076	2,270	194	支払手形及び買掛金	8,277	7,127	△1,150
受取手形及び売掛金	13,240	11,647	△1,593	有利子負債	4,323	4,135	△188
たな卸資産	8,931	8,343	△588	長期リース資産減損勘定	1,024	856	△168
その他	587	428	△159	その他	3,471	3,168	△303
固定資産	17,126	17,981	855	純資産	24,863	25,383	520
有形固定資産	14,159	13,836	△323	株主資本	24,762	25,235	473
土地	7,423	7,423	0	その他の包括利益累計額	101	147	46
その他	6,735	6,412	△323				
無形固定資産	17	20	3				
投資その他の資産	2,949	4,125	1,176				
資産合計	41,961	40,671	△1,290	負債・純資産合計	41,961	40,671	△1,290

2. たな卸資産回転月数（期末たな卸資産÷累計期間の月平均売上高）

（単位：月）

	前四半期	当四半期	増 減
たな卸資産回転月数	2.72	2.69	△0.03

3. 有形固定資産の増減内訳

（単位：百万円）

有形固定資産の増減		設備投資		減価償却		その他処分等
△323	＝	293	―	606	―	10

4. 実質有利子負債の比較

（単位：百万円）

	前期末 H24.3.末	当四半期末 H24.12.末	増 減
①有利子負債	4,323	4,135	△188
②現預金等換金性のもの	2,076	2,270	194
実質有利子負債①－②	2,247	1,865	△382

5. 要約連結損益計算書

（単位：百万円）

	前第３四半期 23.4-23.12	百分比 %	当第３四半期 24.4-24.12	百分比 %	増 減
売上高	30,258	100.0	27,952	100.0	△2,306
売上原価	24,291	80.3	22,468	80.4	△1,823
売上総利益	5,966	19.7	5,483	19.6	△483
販売費及び一般管理費	3,882	12.8	3,986	14.2	104
営業利益	2,084	6.9	1,497	5.4	△587
営業外収益	102	0.3	143	0.5	41
受取利息	0		1		1
受取配当金	31		32		1
持分法投資利益	38		73		35
その他	32		36		4
営業外費用	93	0.3	80	0.3	△13
支払利息	50		42		△8
売上割引	28		27		△1
その他	14		10		△4
経常利益	2,093	6.9	1,560	5.6	△533
特別利益	―	―	1	0.0	1
投資有価証券売却益	―		1		1
特別損失	185	0.6	12	0.1	△173
固定資産除却損	13		10		△3
投資有価証券評価損	133		1		△132
その他	38		1		△37
税引前四半期純利益	1,908	6.3	1,548	5.5	△360
法人税等	648	2.1	490	1.7	△158
四半期純利益	1,259	4.2	1,057	3.8	△202

※ 前第３四半期の「特別損失」－「その他」は、「工場閉鎖に伴う費用」であります。

6. 当第３四半期の経常利益増減要因（前第３四半期対比）

（単位：百万円）

増益要因	金 額	減益要因	金 額
1.原材料を含めた変動費の減少	638	1.販売金額（量・価格を含む）の減少	△803
2.固定費の減少	47	2.割高な期首製品たな卸高による売上原価の引き上げ	△424
3.その他	9		
計	694	計	△1,227
		差 引	△533